

令和 7年 2月 6日

学校関係者評価委員会 委員長 高塚 雅司



## 1 学校関係者評価委員会の構成

|   | 氏 名     | 主たる経歴                  |
|---|---------|------------------------|
| 1 | 高塚 雅司   | 学校関係者評価委員会委員長・元 PTA 会長 |
| 2 | 石山 薫    | 滝野川済美自治会長              |
| 3 | 須田 伸幸   | 滝野川小原自治会長              |
| 4 | 大島 幸子   | 滝野川西児童館長               |
| 5 | 牧野 美智江  | 滝野川西保育園長               |
| 6 | 久保田 有希子 | 元 PTA 会長               |
| 7 | 片岡 恵美   | スクールコーディネーター・元 PTA 会長  |
| 8 | 長谷川 伸城  | 本校 PTA 会長              |

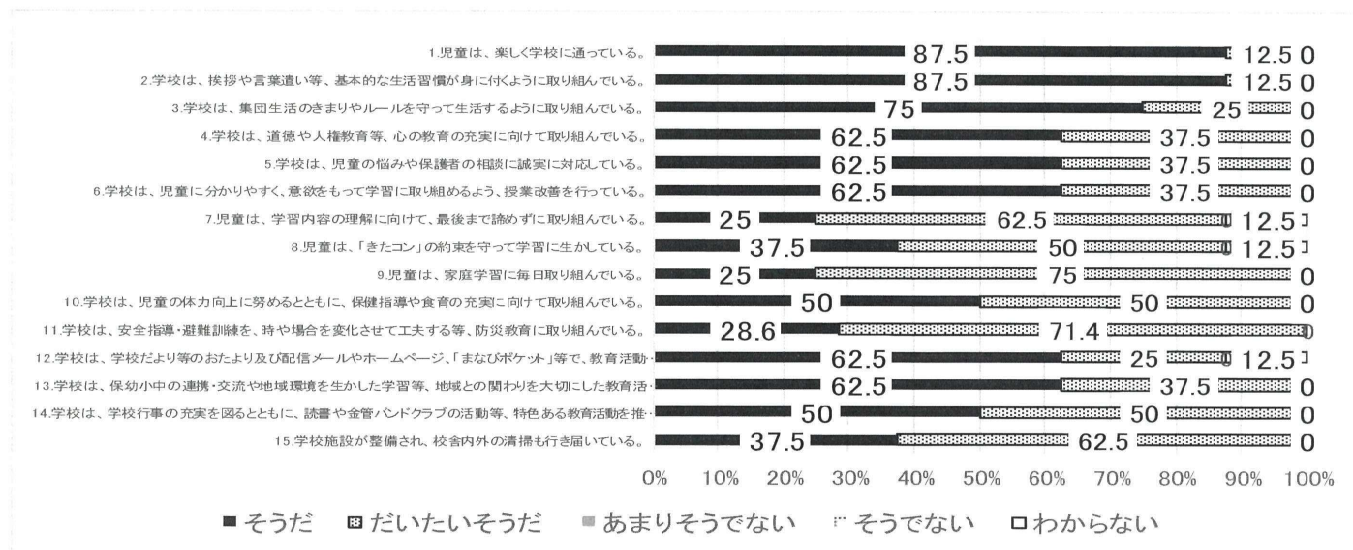
## 2 学校関係者評価委員会の主な活動 ※日時、会場、協議内容等を記入

| 回 | 日時                        | 会場         | 内容                                                                                                                                            |
|---|---------------------------|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 令和6年6月3日（月）<br>午前11時      | 会議室        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校評議員」委員の委嘱</li> <li>・各委員からの意見聴取</li> <li>・令和6年度の学校経営、年間行事予定</li> </ul>                              |
| 2 | 令和6年9月10日（火）<br>午前10時     | 会議室<br>各教室 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各分掌からの報告</li> <li>・授業参観</li> <li>・各委員からの意見聴取</li> </ul>                                               |
| 3 | 令和6年11月21日（木）<br>午前10時40分 | 会議室<br>各教室 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の様子の報告</li> <li>・授業参観</li> <li>・各委員からの意見聴取</li> <li>・給食試食（食育について）</li> </ul>                        |
| 4 | 令和7年1月14日（火）<br>午前10時     | 会議室        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活の様子</li> <li>・自己評価報告書、学校評価の結果、分析、改善点の報告</li> <li>・各委員からの質疑・意見聴取</li> <li>・次年度に向けての課題共有</li> </ul> |
| 5 | 令和7年2月6日（木）<br>午前10時30分   | 会議室        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活の様子</li> <li>・学校関係者評価報告書の説明</li> <li>・意見交換</li> </ul>                                             |

### 3 学校関係者評価の結果と分析

#### <結果>

令和6年度 学校評価（学校評議員）12月実施 15項目



#### <分析>

##### 学校評議員による評価

- ・肯定的評価で12項目が100%であった。
- ・「わからない」の回答が見受けられる項目は、以下の3点であった。
  - 「1 クラスの児童は、楽しく学校に通っている。」
  - 「2 挨拶や言葉遣い等、基本的な生活習慣が身に付くように取り組んでいる。」
  - 「12 学校だより等のおたより及び配信メールやホームページ、「まなびポケット」等で教育活動に分かりやすく伝えている。」

##### 保護者による評価

- ・全ての項目で肯定的な回答が87%以上で、全体の平均は92%であった。
- ・肯定的な評価で90%に達しなかった回答が、以下の3項目であった。
  - 「6 学校は、児童に分かりやすく、意欲をもって取り組めるよう、授業改善に取り組んでいる。」(89.6%)
  - 「8 児童は、「きたコン」の約束を守って学習に生かしている。」(86.2%)
  - 「13 学校は、保幼小中の連携・交流や地域環境を生かした学習等、地域との関わりを大切に教育活動を推進している。」(87.8%)

### 4 改善の方策及び感想等についての意見

- ・学力フォローアップ教室やスタートアップ教室等人的配置において、運営がきちんと行われていて、子どもの基礎学力が身に付けられている。
- ・「きたコンの約束を守って学習に生かしている」については、きたコンの使用率を上げていくとともに、使用ルールの徹底を図っていく必要がある。また、保護者に使用ルールを共有し、連携を図っていくことが課題である。
- ・地域の人材をより有効活用しながら、教育効果を上げられるよう、更に連携・協力していくことが大切である。
- ・宿泊を伴う校外学習の様子が保護者にメール配信されたことは、リアルタイムで伝わり好評であった。学校で取り組んでいる内容を的確に伝えていくには、まなびポケット、配信メール、ホームページなど、対象や目的に合わせて情報発信をしていくことが大切である。今後、画像を添付できるとより内容が伝わりやすくなる。継続していくことで、学校評価の「わからない」と回答する人が減っていくのではないかな。
- ・保幼小連携で、年間計画が年度初めに学校側から提示されているので連携が取りやすい。また、展覧会を園児と一緒に参観し、6年生と交流できたことで、園児の保護者からも高評価を得ている。
- ・学校のデジタル化が進んでいる中で、地域も様々な情報発信がデジタル化していくことになる。